



火災から復興——今夏も全日本で活躍  
力ヌー部の新艇庫が完成

写真=新しい艇庫に部員たちは満足の様子。練習内容も充実してきた。(9月21日午後四時 西宮浜で撮影=大串真紀)

神戸大生の追憶手記を掲載した高校社会の副教材『語り継ぎたい。命の尊さ』が、阪神大震災ノート(一橋出版)に全国から反響があり、「かなり環境が良くなった」と部員たちは皆大満足のようだ。

昨年五月、西宮市西波止町香炉園浜にあった艇庫が全焼。被書総額は二千五百万円にぼつた。

まことに、著者あてに全国の小学生、大学生、主婦、報道関係者ら約四十人から感想や意見が手紙やEメール寄せられた。ネット上への転載の許諾を得た約二千人分を掲載して、このほどHPがオープン。

神戸大ニュースネット委員会が開設。<http://www.std.kobe-u.ac.jp/newsnetisaisai/book/book.html>

この本は、神戸大のOBでNHKアナウンサーの住田功一さん(三九)が、震災直後からの現在までの取材体験をもとに書いた。高校「現代社会」の副読本。これ

## 被災地と読者を結ぶ

### 阪神大震災ノート H P 開設

ニュース  
ネット委員会

HP開設

HP開設